

肌力とは、肌を健やか美しく保つ機能のこと

皮膚は元々肌を健やか美しく保つ機能を備えています。これを『自然治癒力』、『ホメオスタシス』などと呼ぶことがありますが、海の森化粧品では『肌力』と呼びます。肌力とは、肌を健やか美しく保つ機能のことで、具体的には新陳代謝機能、バリア機能、抗酸化機能、免疫機能、排泄機能、修復機能が含まれます。

この『肌力』があるからこそ、トラブルが発生してもそれを治し、元の健やかで美しい肌状態に戻すことができます。

この『肌力』の代表的な機能が、表皮新陳代謝機能でもあるターンオーバーです。表皮ターンオーバーは細胞を生成する機能と古くなった角化細胞を剥離させる機能の2つのプロセスから成り立っています。

さらに、ターンオーバーには表皮ターンオーバーの他に、真皮ターンオーバーがあります。表皮ターンオーバーの主役は表皮幹細胞です。表皮幹細胞は、新しい表皮細胞を生成し、古い角化細胞を剥離させるプロセスを通じて、皮膚の新陳代謝を促進します。真皮ターンオーバーの主役は真皮線維芽幹細胞です。真皮線維芽幹細胞は、真皮内の線維芽細胞を生成し、コラーゲンやエラスチン、ヒアルロン酸の生成と分解を通じて、真皮の健康と再生を支えます。

表皮幹細胞は、睡眠中に分泌される成長ホルモン『DP-1』の影響を強く受けます。この成長ホルモンが肝臓に到達すると、EGF と FGF の成長因子が生成されます。EGF は「上皮成長因子」です。これは、表皮幹細胞と基底細胞の成長や分化を促進するタンパク質であり、皮膚のターンオーバーや再生に重要な役割を果たします。FGF は「線維芽細胞成長因子」です。これは、線維芽幹細胞も含む線維芽細胞の成長や分裂を促進し、組織の修復や再生をサポートする重要なタンパク質です。

この EGF が表皮幹細胞を刺激し、基底細胞を産生して角化過程『ターンオーバー』が始まります。最終的には角質細胞となり、生成と剥離を繰り返しながらバリア機能のある角質層を形成します。周期は 20 代前半で約 28 日ですが、加齢とともに長くなり、60 代では約 180 日程度を要します。

また、FGF が真皮線維芽幹細胞を刺激し、真皮線維芽細胞を産生します。これにより、ヒアルロン酸、エラスチン、コラーゲンが生成され、古くなったそれらを分解・入れ替えしながら、健やかで美しい若々しい肌を維持します。周期は 3 年から 6 年です。